北九州デジタル化サポートセンターと FAISによるDX支援について

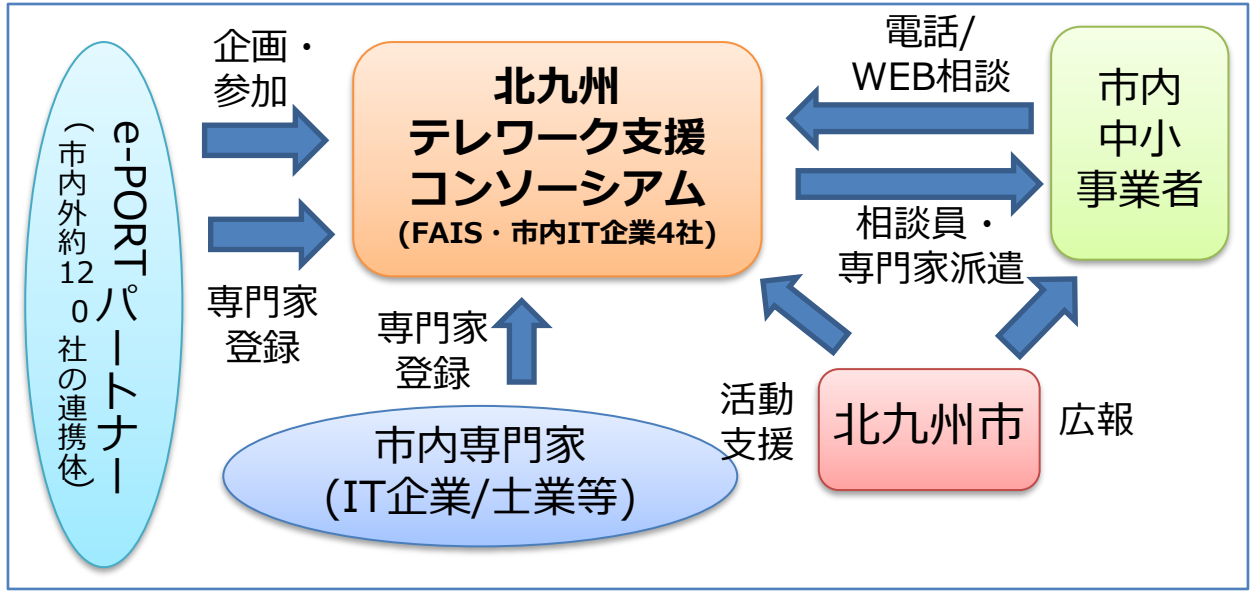
公益財団法人北九州産業学術推進機構＜FAIS＞
イノベーションセンター情報産業振興グループ
糸川　郁己

北九州デジタル化サポートセンターについて

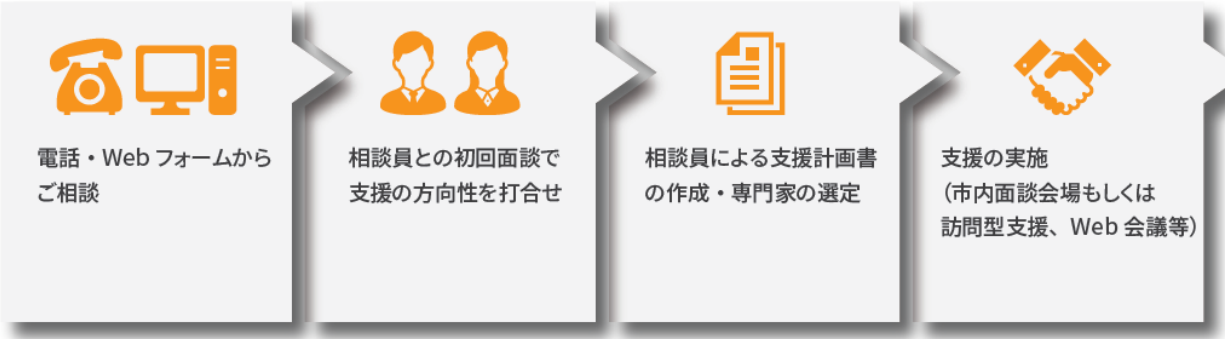
FAISと市内IT事業者4社による北九州テレワーク支援コンソーシアムを主体としサポートセンター開設(R2/6)

支援内容
- デジタル化に関する質問の回答
- デジタル化で活用可能な目的別のITツール/システムの紹介
- デジタル化の実施に向けた社内規則・制度の整備支援
- デジタル化が可能な業務範囲の整理支援
- デジタル化に向けたITツール/システム/機器導入アドバイス
- その他、ITを活用した事業実施に関するアドバイス

※相談元への相談員による支援計画策定及び専門家派遣
（無料、最大4回まで。以降の対応は個別契約）



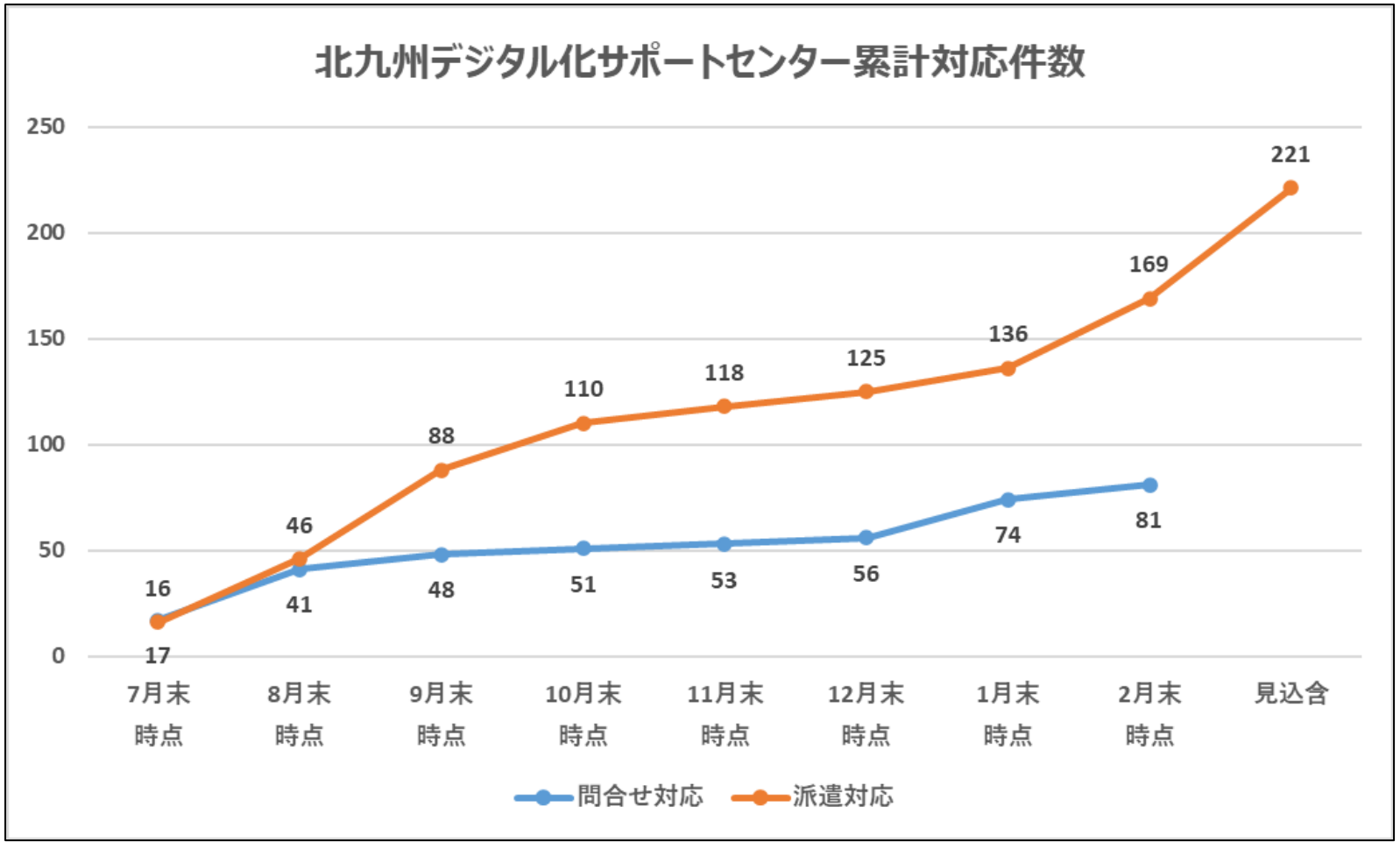
北九州デジタル化サポートセンターのスキーム



北九州デジタル化サポートセンターURL：
https://ktq-telework.jp/

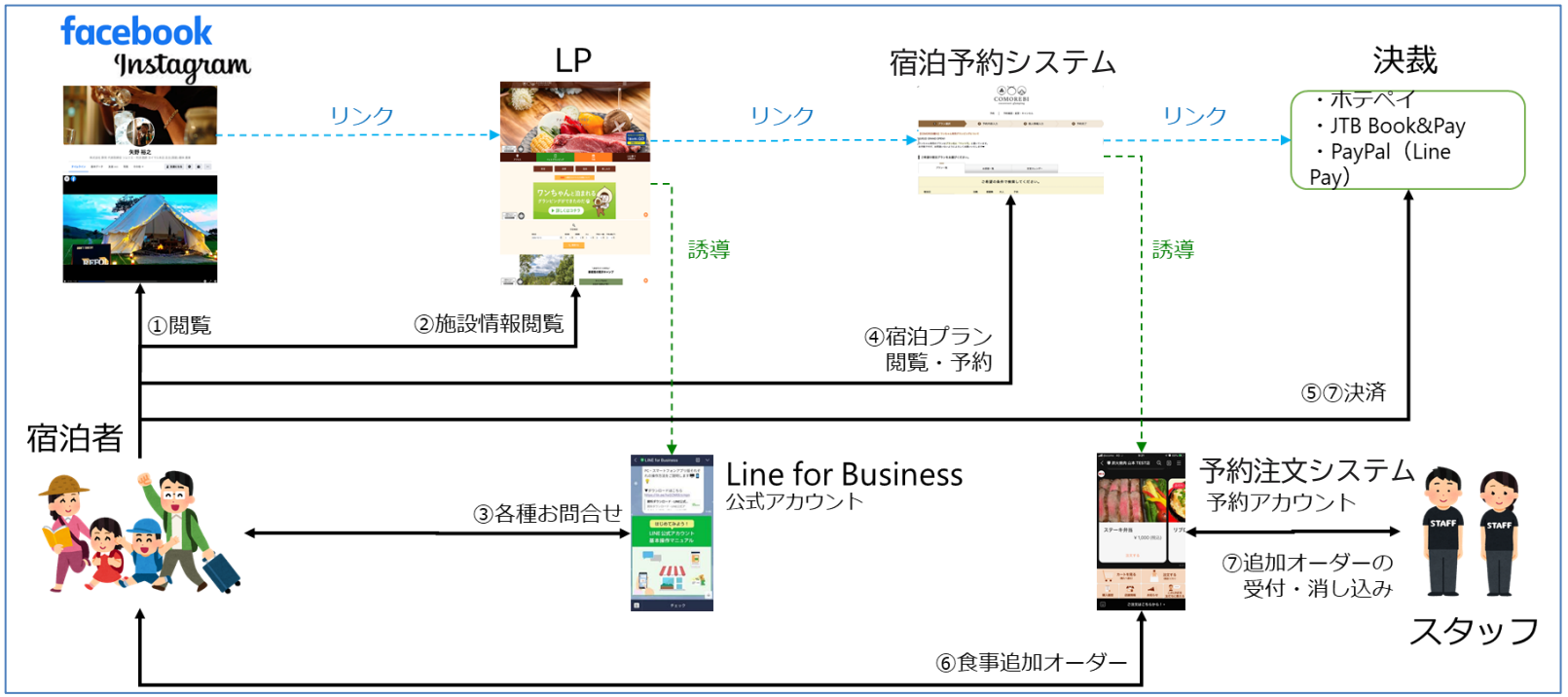
北九州デジタル化サポートセンター活動実績

- これまでに**81件の相談**を受け付け（内訳：**テレワーク関連44件、デジタル化関連等37件**）、**58社に対し169回の相談員及び専門家を派遣** (R2/6～R3/2)。



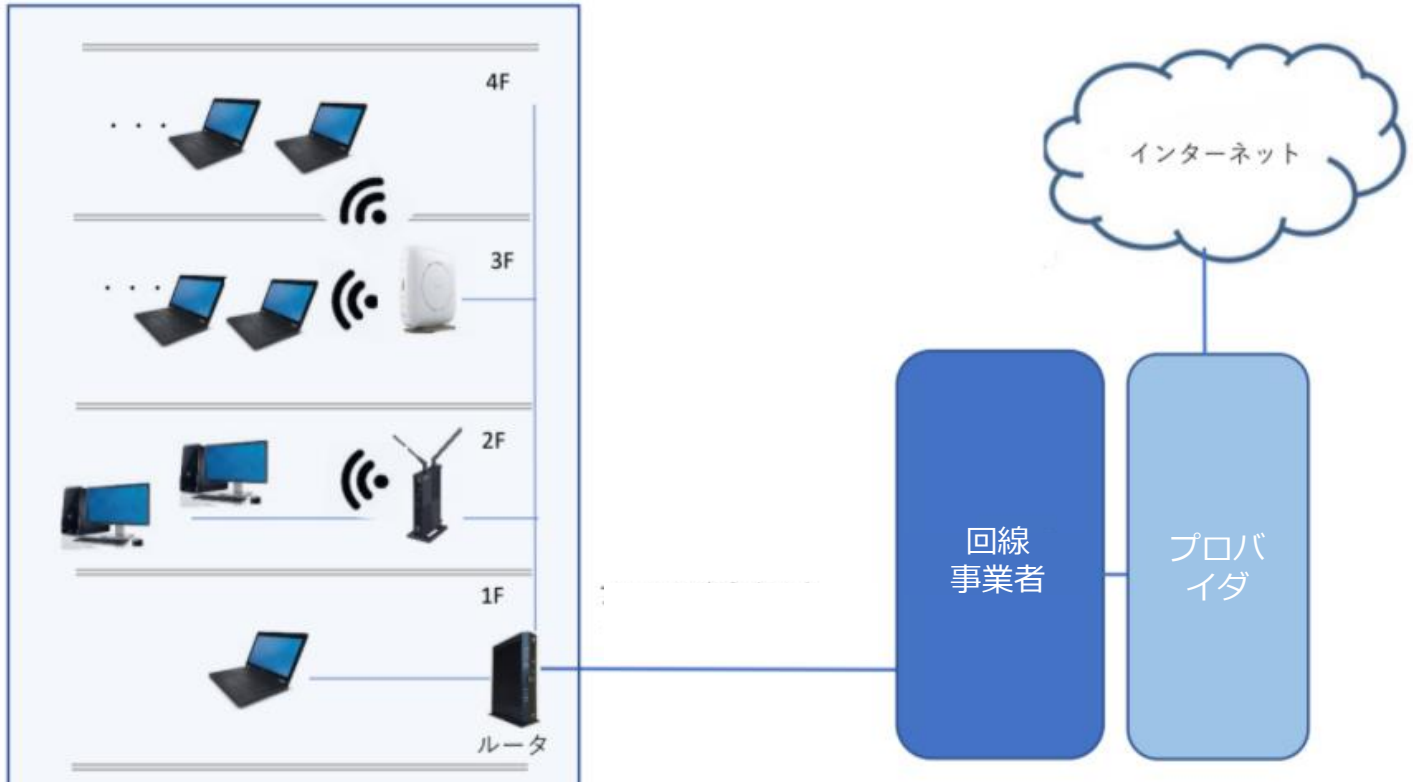
事例①平尾台グランピングオープンに向けたデジタル化支援

- 市内飲食店経営者が平尾台にグランピング施設をオープンするにあたり、SNSを活用した集客、オンライン予約・決済、現地でのお客様対応（食事追加オーダー等）にITを活用し、業務効率化、サービス向上を図りたいとの相談
- 要件ヒアリング、システム構成案・活用可能補助金等の提案などを実施
- 相談者からの希望により、派遣終了後も継続してシステム開発委託先を紹介
  ⇒3/1に予約受付開始、5/1営業開始予定



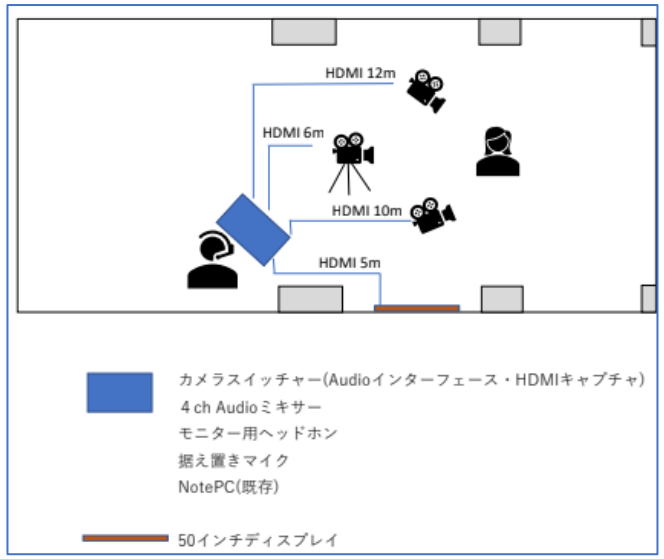
事例②私立学園内ネットワーク調査→機材導入実習支援

- オンライン授業で多人数による動画同時視聴に支障があり、ネットワーク環境及び使用PCスペックの調査依頼
- ネットワーク環境については、WiFiルータおよび回線そのものの契約見直しが必要と判明（回線が一般家庭用の契約となっていたため、使用用途と合っていなかった）
- 使用PCもスペックが低すぎたため、市内企業から中古PCを調達予定。初期設定については、同社のサポートにより学園側の実習として生徒が行う形で調整中



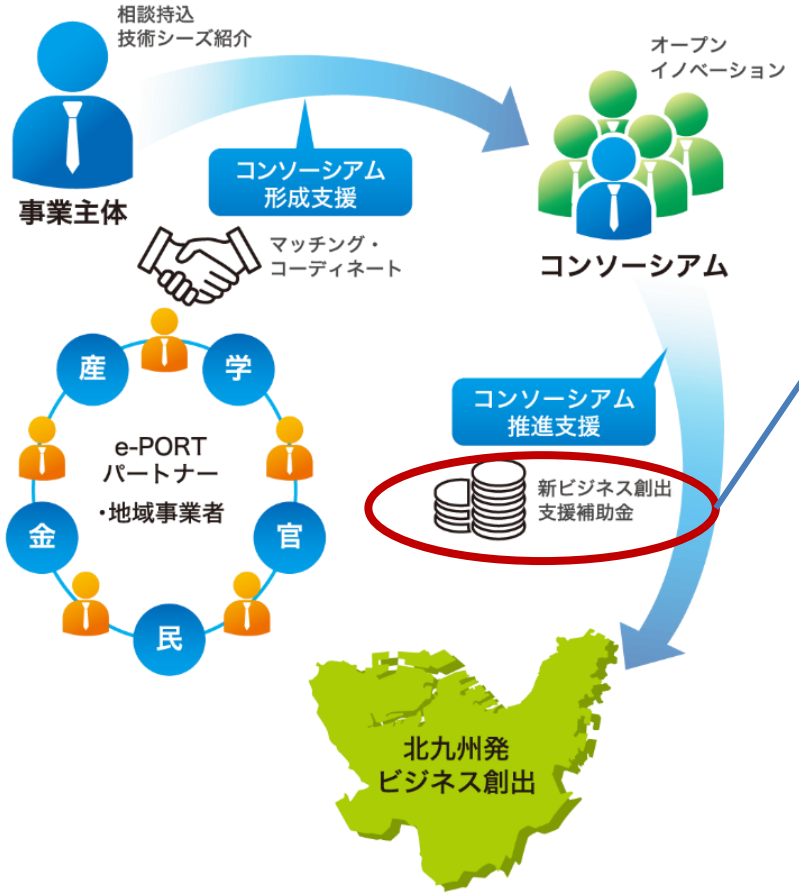
事例③ヨガ教室のオンライン化支援

- 市内でヨガ教室を営む個人事業主から新型コロナの影響により教室内でのレッスンが不可能となったため、オンライン化するにあたっての機材調達等の相談
- 専門家により、専門家支援として撮影機材や照明の機器選定、動画配信システム・決済システム等のシステム選定、運用案などの作成を実施
- 相談者からの要望により、実際の調達や運用方法（マニュアル化）などは支援終了後も有償サービスをご紹介済



FAISによるDX支援について

FAISでは北九州デジタル化サポートセンターによる市内中小事業者のデジタル化支援のほか、新サービス・製品の創出に向けたビジネスマッチングおよび補助制度を実施しています



<デジタル技術活用による新ビジネス創出支援補助金>

（旧：北九州e-PORT構想2.0新ビジネス創出支援補助金）

【交付対象者】市内企業または市内企業を含むコンソーシアム

【対象事業要件】

・IT/IoT等デジタル技術活用を基軸とした新しいビジネスモデルであること

・1企業特有の課題ではなくビジネスとして他社への展開が見込めること 等

【補助額】実証支援補助：最大100万円、事業化支援補助300万円

【補助率】中小企業：2/3、中小企業以外：1/2

【補助期間】1年間

【公募時期】春／秋

※令和3年度の公募準備中の内容です
詳細は近日開催の公募説明会でお知らせ予定

北九州デジタル化サポートセンターへの
ご相談・専門家登録
お待ちしております

北九州デジタル化サポートセンターURL：https://ktq-telework.jp/

＜お問合せ先＞
公益財団法人北九州産業学術推進機構<FAIS>
イノベーションセンター情報産業振興グループ
Mail： iipc@ksrp.or.jp
TEL： 093-695-3077